

「多くの人の笑顔のために」

- 重症心身障がい、難病、長寿医療を柱とし、地域に密着した専門医療を提供します。
- 社会的なアプローチを組み入れ、患者中心の心あたまる医療を実施します。
- 臨床研究、教育研修、安全管理をととして、常により質の高い医療を追求します。
- 公益性を確保し、効率的で自立した病院経営を推進します。



「平成30年度あわら病院納涼祭」開催

あわら病院互助会 西村 重之

9月13日(木)、当院に勤務している職員・家族の親睦を図る事を目的に「平成30年度あわら病院納涼祭」を開催しました。8月頃から総勢20名以上の職員で「納涼祭実行委員会」を立ち上げ、開催に向けて準備を進めてまいりました。

納涼祭では、「焼き鳥」「フランクフルト」「枝豆」など祭りならではの食べ物や、「スーパーボールすくい」「輪投げ」など子供も楽しめる屋台のゲームを行いました。また、今年は坂井市の職員で構成される「Sakai City's」をゲストに迎え演奏していただきました。

本来は、職員駐車場のスペースで、やぐらを組み、提灯をつけるなど祭りらしくするのですが、当日はあいにくの雨であり、室内での開催となりました。それでも多くの職員・家族の方々が来場し、親子で屋台ゲームを楽しみ、家族で焼き鳥をほおばり、Sakai City'sの演奏で盛り上がり、みなさんとてもいい笑顔で過ごしていました。

ご参加いただいた職員家族のみなさんおよび納涼祭実行委員のみなさん、ありがとうございました。



地域医療連携施設のご紹介



あわら病院と連携している医療機関等をご紹介します

奥村医院



奥村医院

〒919-0632 福井県あわら市春宮2丁目8-3
TEL (0776) 73-0171

当院は昭和61年に開業して早や32年になりました。この寄稿も2回目になります。

当院は泌尿器科・皮膚科・アレルギー科の専門医院として、更に内科の「かかりつけ医」として地域に根ざした医療を目指して努めてまいりました。おかげさまで今日まで微力ながら地域医療に実績を残すことが出来たのは、地域の医療機関や医師会ケアセンターや介護事業所の皆様のご協力・ご支援をおかげと感謝しております。

なかでも、自宅で療養を希望される患者様の在宅医療を行ってきましたが、後方支援病院の存在が欠かせません。とりわけ、あわら病院は、休日の入院対応を始め、「安心連携カード」の連携医やレスパイト入院など大変お世話になっており感謝に堪えません。

今後も地域医療にお役に立てるよう、「生涯現役」を目標に頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

院長 奥村 良二

診療科目	診療時間	月	火	水	木	金	土	備考
泌尿器科 内科 皮膚科 アレルギー科	9:00～12:30	○	○	○	○	○	○	休診日 木曜午後 日曜・祭日
	14:00～18:00 (土曜は17:00まで)	○	○	○	×	○	○	

「支援ツールのご紹介」アイスイッチを導入しました

作業療法士 小林 純也

ALSなどの神経難病患者さんは四肢の筋力低下や構音障害などの症状が進行すると、コミュニケーションがとれない、ナースコールの操作ができないなど、日常生活に様々な支障が出てきます。そのような患者さんがコミュニケーション機器やナースコールを操作するため、病状の進行も考慮しながら最適な「入力スイッチ」を選択し使用しています。

今年度、当院では、「視線の方向」や「瞬き」によってスイッチ入力が可能である“アイスイッチ”を導入しました。ALSは目の動きが最後まで残存しやすく、四肢が全く動かない、声がでない方でもアイスイッチを使用してコミュニケーションを図ったり、

ナースコールの呼出操作等を行うことができます。また、最近ではスマホユーザーも多いため、Bluetoothでスマホやタブレット端末と各種入力スイッチをつなぎ、アプリ等を操作できる“なんでもワイヤレス”も取り入れています。

これからも、患者さんの症状の変化だけでなく時代の変化にも対応できるよう、そして患者さんが安全に安心して過ごせるように支援をしていきたいと思っております。



アイスイッチ



なんでもワイヤレスを使用してiPadを操作



アイスイッチでナースコールやiPadを操作

外 来 担 当 医 表

(平成30年10月1日現在)

診療科		月	火	水	木	金
総 合	内 科	津谷 寛	津谷 寛	見附 保彦	見附 保彦	宮崎 晋介
	小 児 科	川満 徹 *	川満 徹 *	川満 徹 *	湯浅 光織 *	川満 徹 *
専 門	リ ウ マ チ			津谷 寛	津谷 寛	
	血 液 ・ 腫 瘍			浦崎 芳正 *	大槻 希美	
	生 活 習 慣 病			鈴木 友輔 (第2・4)		
	老 年					桑田 敦 (第1・3・5)
	神 経			遠藤 芳徳 (第1・3・5)		
	循 環 器	見附 保彦	見附 保彦			
	外 科	齊藤 貢	齊藤 貢	齊藤 貢	齊藤 貢	齊藤 貢
	整 形 外 科	浅井 一希				
	眼 科				吉岡 達也 *	
	皮 膚 科		若原 真美			若原 真美
	地 域 ケ ア	鈴木 友輔				
	禁 煙 外 来	見附 保彦	見附 保彦			

● 受付時間8:30～11:30 ● 黄色枠は予約制 ● *印は午後診察 ● 休診日／土・日・祝日・年末年始

※皮膚科の診察は、火曜日・金曜日の午前中(9:00～11:00)です。

※神経内科の診察は、第1・3・5水曜日(8:30～11:30)です。

栄養管理室便り

栄養管理室 栄養管理室長 西井 和信

あわら病院の栄養管理室は、入院されている患者様に食事でも季節を感じて頂きたいと思い行事食の充実を図っています。

春は、旬の桜海老を使用した「桜海老ごはん」や若竹を使った「筍ごはん」。

夏は、涼しげに3色のそうめんを天の川に見立てた「七夕そうめん」や夏の風物詩の「ハモの湯引き」、土用の丑の日には「鰻のかば焼き」。

秋は食欲の秋であり、香りだけでも食欲が湧いてくる「まったけご飯」やホクホクの食感とほのかな甘い香りの「栗ごはん」。

冬にはクリスマスや、お正月の行事に合わせて「クリスマスプレート」や「おせち料理」を

準備させて頂いています。

また、摂食が困難な患者様へは形態の調整やムース状の食品を利用して安全に満足して食べて頂けるように工夫しています。

栄養管理室は上記以外にも様々な行事食を企画しており、入院患者様に大変好評を得ています。今後も多くの人の笑顔のために、栄養管理室は安全で満足できる食事を目指してまいります。



独立行政法人 国立病院機構 あわら病院

福井県あわら市北潟238-1 TEL.0776-79-1211(代表) FAX.0776-79-1249
 〈地域医療連携室〉 TEL.0776-79-1212内線(785) FAX.0776-79-1261
 URL <http://www.awara-hosp.jp/>

【診療科】内科、小児科、外科、皮膚科、血液・腫瘍内科、リウマチ科、神経内科
 老年内科、循環器科、整形外科、眼科、リハビリテーション科

【病床数】172床

【教 育】日本内科学会認定教育関連施設、日本血液学会、日本リウマチ学会認定施設

交通のご案内

えちぜん鉄道「あわら湯のまち」駅より(5km)

乗合タクシー(デマンド交通) [事前予約が必要]

JR北陸本線芦原温泉駅より(10km)

乗合タクシー(デマンド交通) [事前予約が必要]